

第8次鳥取市総合計画「実施計画」

事業名	鳥取地域ブランド農産物育成支援事業
-----	-------------------

会計区分	一般会計	実施主体	市
根拠法令等	鳥取市補助金等交付規則等		
ソフト・ハードの区分	ハード	ソフト	● 実施(補助)期間 自 繼続 ~ 至

担当部	農林水産部	担当課	農業振興課
担当係	生産振興係	内線	2616 課No. 50010
関係課			

総合計画				基本計画の政策目標 (平成16年度~22年度)			
○章名 第3章 交流と文化によるまちのにぎわいづくりと地域を支えるものづくり							
○節名 第2節 地域を支えるものづくり							
○細節名 第1 基幹産業としての農業の振興							
○施策名 ④特产品的ブランド化・高付加価値化 該当ページ 143ページ							
○夢があり誇りのもてる20万都市づくりビジョン 9 新たな農林水産業の振興				○ブランド化品目の数 0品目 → 20品目			
○事業区分 新規 繼続 ● 施策No. 32-01-04							

【事務事業・第8次総合計画進捗管理】

事業の目的	平成19年度 事業内容	平成20年度 事業内容	平成21年度 事業内容	平成22年度 事業内容	備考	注意事項
農産物の高付加価値販売の促進により、農業所得の向上が図られる。	①鳥取地域ブランド農産物育成検討会議の開催 ②生産農家対象研修会の開催 ③ブランド農産物マップの作成 ④ブランド農産物の販売促進を図るために、新たな包装形態の開発等に要する経費の助成 ⑤ブランド農産物の商標登録を取得する場合の出願料を助成 ⑥ブランド農産物シンボルマーク作成経費の一部助成 ⑦振興作物の種子及び苗の購入費一部助成 ⑧水田農業ビジョンの振興作物出荷に対する助成 ⑨(財)鳥取県野菜価格安定基金協会に対する業務運営資金負担金 ⑩(財)鳥取県野菜価格安定基金協会資金造成	①鳥取地域ブランド農産物育成検討会議の開催 ②生産農家対象研修会の開催 ③ブランド農産物マップの作成 ④ブランド農産物の販売促進を図るために、新たな包装形態の開発等に要する経費の助成 ⑤ブランド農産物の商標登録を取得する場合の出願料を助成 ⑥ブランド農産物シンボルマーク作成経費の一部助成 ⑦振興作物の種子及び苗の購入費一部助成 ⑧水田農業ビジョンの振興作物出荷に対する助成 ⑨(財)鳥取県野菜価格安定基金協会に対する業務運営資金負担金 ⑩(財)鳥取県野菜価格安定基金協会資金造成	①鳥取地域ブランド農産物育成検討会議の開催 ②生産農家対象研修会の開催 ③ブランド農産物マップの作成 ④ブランド農産物の販売促進を図るために、新たな包装形態の開発等に要する経費の助成 ⑤ブランド農産物の商標登録を取得する場合の出願料を助成 ⑥ブランド農産物シンボルマーク作成経費の一部助成 ⑦振興作物の種子及び苗の購入費一部助成 ⑧水田農業ビジョンの振興作物出荷に対する助成 ⑨(財)鳥取県野菜価格安定基金協会に対する業務運営資金負担金 ⑩(財)鳥取県野菜価格安定基金協会資金造成		(注1) 事業内容は、①緊急性、②地域の実情、③効果、④熟度、⑤有利財源の確保の観点により、毎年ローリング（見直し）する中で変更していくことがあります。	
事業の概要	○ブランド農産物の販売戦略、産地形成戦略を策定し、それに基づき各種支援を行う。 ・販売促進に係る包装開発 補助率 1/2(上限 1品目 15万円) ・商標登録を取得する場合の出願料を助成 補助率 21,000円(定額) ・シンボルマークシール作成経費支援 補助率 1/2 ○地域特産品生産奨励事業 ・種子助成、白ねぎ出荷奨励 ○ブランド野菜価格差補給事業 ・県野菜価格安定基金協会負担金	○ブランド農産物の商標登録を取得する場合の出願料を助成 ○(財)鳥取県野菜価格安定基金協会に対する業務運営資金負担金	○(財)鳥取県野菜価格安定基金協会に対する業務運営資金負担金 ○(財)鳥取県野菜価格安定基金協会資金造成			(注2) 事業費（財源内訳）は、社会経済情勢の推移や行財政改革の推進、中長期的な財政事情などにより、毎年ローリングする中で見直しを行い、当該年度の予算編成で精査することとなります。
事業の対象者(交付先)						
農業者						
事業費(百万円)	H19決算額	H20決算額	H21決算額	H22予算額	H19~H22合計	
※百万円未満の事業費は、百万円に切り上げています。	7	13	39	39	98	
財源内訳 (インプット)	一般財源	6	11	9	9	35
	国庫支出金					
	県支払金			30	30	60
	起債()					
	その他(返還金)	1	2			3